

施設名		犬養木堂記念館								
指定管理者の候補として選定した団体	所在地	岡山市北区表町1丁目7番15号								
	名称	公益財団法人 岡山県郷土文化財団								
	代表者	理事長 石井 清裕								
	設立	昭和54年10月26日								
	事業内容等	・自然・文化財等保護活用事業 ・普及啓発事業 ・地域文化振興事業 ・受託事業等 (岡山後楽園の管理運営、自然保護センターにおけるタンチョウ飼養及び傷病鳥獣の保護等、犬養木堂記念館及び生家、岡崎嘉平太記念館の指定管理、岡山県「内田百閒文学賞」の作品募集及び審査・表彰等業務)								
	実績等	・岡崎嘉平太記念館の指定管理業務 外								
公募・非公募の別		非公募								
選定経緯		指定管理者制度運用の手引きに基づき、令和3年7月29日に非公募理由について外部有識者の意見を聴取した上で、非公募により、当該施設の指定管理者を選定することとし、公益財団法人岡山県郷土文化財団からの事業計画等について、管理運営の基本方針、サービス向上につながる質の高い管理運営に向けた取組、申請者の管理運営体制などの審査基準に基づき審査した結果、基準を満たしていると認められるため、公益財団法人岡山県郷土文化財団を指定管理者の候補とした。 (非公募理由) 当該施設の業務の中心は、犬養木堂に関する資料の収集、展示及び研究であり、管理運営する団体は犬養木堂に精通した人材を有するものがふさわしい。 公益財団法人岡山県郷土文化財団は、昭和55年から木堂生家の管理を、また、平成5年の記念館の開館からは当該施設の管理運営を行っており、研究業務の継続性や専門的な知識の蓄積から考えて、指定管理者に最適な団体である。 また、収蔵・展示品の多くは当財団の所有であり、県の所有物と併せて収蔵・展示することにより、記念館の魅力を相乗的に高めることができる。 平成18年度以降、当財団が指定管理者に指定され、現在まで良好に管理業務を実施している。 (意見を聴取した外部有識者) <table><tr><td>岡山商科大学 名誉教授</td><td>岡本輝代志 氏</td></tr><tr><td>公認会計士</td><td>鳥越 貞成 氏</td></tr><tr><td>笠岡市立竹喬美術館 顧問</td><td>上 蘭 四郎 氏</td></tr><tr><td>川崎医療福祉大学 教授</td><td>米谷 正造 氏</td></tr></table>	岡山商科大学 名誉教授	岡本輝代志 氏	公認会計士	鳥越 貞成 氏	笠岡市立竹喬美術館 顧問	上 蘭 四郎 氏	川崎医療福祉大学 教授	米谷 正造 氏
岡山商科大学 名誉教授	岡本輝代志 氏									
公認会計士	鳥越 貞成 氏									
笠岡市立竹喬美術館 顧問	上 蘭 四郎 氏									
川崎医療福祉大学 教授	米谷 正造 氏									
指定期間		令和4年4月1日～令和9年3月31日								
担当課		環境文化部文化振興課 (内線：2386、直通226-7901)								